

歳末火災防止特別警戒運動

12月22日から12月31日までの10日間

全国統一標語

『火の用心
ことばを形に
習慣に』



歳末火災防止運動期間	12月22日～31日	広報車による町内啓発広報
サイレン吹鳴	12月26日～30日	午後7時00分
歳末特別警戒運動期間	12月26日～30日	消防団員による町内巡視 午後8時～午後10時

あわただしい年の瀬が近づいています。火災を無くすため、お出かけ前やおやすみ前には火の元の確認をお願いします。



お問い合わせ先 津別消防署 ☎76-2189

北海道電力からのお願い ほくてん

○今冬は、電力の安定供給に最低限必要な供給予備力3%以上を確保できる見通しですが、お客さまにおかれましては、引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力いただきますようお願いいたします。

○詳しくは、ほくてんホームページをご覧ください。



ほくてん節電 検索

『冬の暴力追放運動』

《ねらい》

暴力団の根絶によって社会と経済活動の健全な発展と青少年の健全な育成を図り、安全で安心な北海道を実現する。

《実施期間》

平成29年12月15日(金)から
平成30年1月14日(日)

《運動の重点目標》

- ・暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止
- ・少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化

問い合わせ先

(公財)北海道暴力追放センター北見支局
☎0157-61-5982

平成29年度 自衛官等募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日(1次)
自衛官候補生(男女)	18歳以上 27歳未満	年間を通じて行っています。	12月9日(土)美幌 12月10日(日)帯広
高等工科大学生徒	推薦 17歳未満の中卒(見込含)男子※	11月1日(水)～12月1日(金)	平成30年1月6日(土)～8日(月)の内1日
	一般 17歳未満の中卒(見込含)男子	11月1日(水)～平成30年1月9日(火)	平成30年1月20日(土)北見

※推薦枠の応募には中学校長等の推薦が必要です。

詳細 自衛隊北見地域事務所 ☎0157-23-6826
募集コールセンター(受付時間 12時～20時)
フリーダイヤル ☎0120-063-792
ナビダイヤル ☎0570-045-818(携帯電話)

「空き家等情報登録制度」について

町内の空き家や宅地の有効活用のため、ぜひ「空き家等情報登録制度」を活用してください。

【空き家や宅地をお持ちの方へ】

町内にある次の物件が登録できます。
一戸建ての空き家、宅地として利用できる土地、空き店舗(事務所)を町のホームページに物件登録します。

【空き家や宅地を探している方へ】

町内で上記物件を探している方は、登録していただくことで新しい物件が登録される都度、情報提供します。

【ご注意】なお、町は情報提供を行うのみで、物件の貸借や売買のあっせん、仲介は行いません。貸借や売買に係る協議や契約、またトラブルが生じた場合の対応は当事者間で行っていただきます。

問い合わせ先 産業振興課商工観光グループ
☎76-2151(内線258)

平成28年度 財政健全化判断比率及び資金不足比率の公表について

公表する内容 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、毎年度「健全化判断比率」及び「資金不足比率」を算定し、監査委員の審査を受け、その意見をつけて議会に報告するとともに、これらの比率を公表することが義務付けられています。公表する比率は、「健全化判断比率」の「1.実質赤字比率」、「2.連結実質赤字比率」、「3.実質公債費比率」、「4.将来負担比率」の4つの指標と「5.資金不足比率」です。

津別町の健全化判断比率と資金不足比率

平成28年度決算に基づき算定した健全化判断比率と資金不足比率は下表のとおりで、すべて基準を下回りました。

健全化判断比率の状況(平成28年度)

区分	(単位:%)			
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
津別町	—	—	3.7	—
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※算定結果が黒字になるため、「—」と表示されています。

資金不足比率の状況(平成28年度) (単位:%)

区分	(単位:%)		
	上水道事業会計	簡易水道事業特別会計	下水道事業特別会計
津別町	—	—	—
経営健全化基準	20.00	20.00	20.00

※算定結果が黒字になるため、「—」と表示されています。

《健全化判断比率の4指標と資金不足比率が表しているもの》

1. 実質赤字比率 町の一般会計の赤字の程度を指標化したもの。
2. 連結実質赤字比率 町の全ての会計の黒字や赤字を合計して、町全体の会計の赤字の程度を指標化したもの。
3. 実質公債費比率 町のその年の借金返済額もしくは借主に準ずるものの支払額を合計して、一般会計の負担の程度を指標化したもの。
4. 将来負担比率 一般会計の借金残高や特別会計等の借入金残高に対する今後の一般会計の負担見込額などを合計して、将来負担する可能性のある額の大きさを指標化したもの。
5. 資金不足比率 公営企業(上水道事業等)の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化したもの。

■津別町の平成28年度決算における健全化判断比率および資金不足比率は、いずれも基準を下回っています。しかし、依然として財政状況は厳しく、町としてもより一層の健全化に向けた財政運営を行っていくこととしています。

問い合わせ先 住民企画課財政グループ ☎76-2151(内線311)

地域おこし協力隊員が
津別町に来て学んだこと
感じたことを
つづります。

49
つづりに来て一年

あおいおいアートコミュニティの一人になり早一年。また津別町に引越してきて一年を迎えようとしています。シゲチャンネル、道の駅、そしてクマヤキと地域のアイコンが活気づく相生・津別町にデザインの手力や更なるまちおこし、まちづくりの提案や制作を担うべく着任しました。クマヤキをはじめ、津別町ふるさと納税カタログや一味唐辛子「朱乃一振」のパッケージや冊子、町や津別で起業されている方々とのデザインの創出を進めていくことで、地域のデザイン制作「ローカルデザイン」が津別の色や個性、地域ブランディングに繋がってゆくのを実感し様々なご意見や感想を日々勉強させていただき、より良いデザインワーク/プロデュースワークでお役に立てるよう邁進して参りたいと思います。お店・事業・企画・商品

創ってみたい、商品や店舗はあるがパッケージやチラシ・販売促進におけるデザインに悩んでいる方、是非一度ネオフォークにご相談頂けたらと思います。デザインのチカラでより良いものづくり、事業展開のお力添えをさせていただきます。

デザイン・企画制作を行っているわれわれネオフォークですが、もう一つの側面として使われなくなった廃材や、海や森や川からの採集物・漂流物を素材として家具や雑貨生まれてから死ぬまで使われる「ものづくり」を行い、販売の準備を進めております。また「相生原人祭」などユニークな催しも企画し、私たち自身もここ津別町相生から独自のカルチャーを発信し、様々な人が集い交流できる地域になっていけたらと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いたします！

1987年生まれ 釧路市出身
ネオフォーク/グラフィックデザイナー
http://www.neofolk.jp